

目次

第二の黒船……………柏 忠 二… 1
 [昭和 42 年度官公庁の事業概要] (その 1)
 I. 昭和 42 年度建設省事業の概要……………吉 田 金 蔵… 2
 II. 昭和 42 年度農林省農地局関係予算の概要……………井 元 光 一… 8
 III. 昭和 42 年度運輸省の事業概要
 (1) 港湾整備事業……………小 池 力…14
 (2) 空港整備事業……………橘 高 俊 二…19
 IV. 昭和 42 年度日本国有鉄道工事の概要……………工 藤 尚 男…22
 V. 昭和 42 年度日本道路公団の事業概要……………山 川 尚 典…28
 [随 想] 空想と寝言……………石 上 立 夫…33
 [座談会] 現場打ち地下連続壁工法について……………機関誌編集委員会…36

グラビヤ—現場打ち地下連続壁工法の実施例

現場打ち地下連続壁工法調査表について……………43
 ラジオアイソトープ (RI) 法による
 土の密度および含水量測定の現状……………大 野 博 教…58
 東京国際見本市見聞記……………徳 田 秀 夫…62
 [海外だより] 遠く南米の地“リマ”より……………佐々木 常 和…66
 田 代 淳
 [新機種紹介]
 住友・ハノマーグ K7B トラクタショベル
 およびブルドーザ ……………加 藤 聡…69
 [建設業のモータブルめぐり] (その 12)
 XX II. 北海道機械開発のモータブル ……………長 尾 光之助…71
 XX III. 中山組のモータブル ……………藤 井 譲…73
 [建設機械化講座] 第 52 回 現場フォアマンのための土木と施工法
 XII. 特殊掘削工法 (その 7)
 5. 排水・止水法を用いた掘削工法 (2) ……………藤 井 和 栄…75
 佐 野 栄
 [建設機械化研究所抄報]
 試験研究報告 (No. 29) ……………建設機械化研究所…78
 [文献調査]
 道路と飛行場の破損したコンクリート舗装版の破壊……………調 査 部 会…80
 文献調査委員会
 [支部便り]
 1. 建設機械施工技士技術検定講習会開催 ……………北 海 道 支 部…82
 2. 優良運転員・整備員の表彰式 ……………北 海 道 支 部…82
 ニ ュ ー ズ……………(編 集 部)…83
 [会員消息] ……………85
 行事一覧・編集後記……………(伊 丹・内 田)…86

◇表紙写真説明◇

住友・ハノマーグ K7B LM トラクタショベル

日 特 金 属 工 業 株 式 会 社

本機は住友機械工業 (株) がヨーロッパの代表的なトラクタメーカーである西ドイツのハノマーグ社 (RHEINSTAHL HANOMAG A.G.) と技術提携し、日特金属工業 (株) が製造を委託され、国産化を進めていたもので、本年 3 月から国産機の発売を開始した。機動性に富み、わが国の国情にマッチするように合理的に設計された本機は、ユーザの間で次第に評判が高まっている。本機のおもな特徴は

- (1) エンジンにはトルクライズが大きく粘りがあり、かつ車体重量に比べて出力が大きい。
- (2) フレームには高張力鋼・鋳鋼をふんだんに使用し、高い剛性と耐久性を備えている。
- (3) 特殊鋼製の頑丈なビボットシャフトで、車体フレームとトラックフレームを連結しているため終減速機構に無理がかからない。
- (4) リフトアームは高張力鋼の 1 枚板を使用しているため、激しい作業にも十分耐える。
- (4) 運転席の周囲を広くとり、出入りが容易である。また座席はオペレータの体格に合わせて調整でき、疲労の少ない快適な運転ができる。

おもな仕様

バケット容量 (標準)	1.1 m ³	全幅 (バケット取付時)	2,060 mm
走行速度 前進 6 速	2.3~8.4 km/hr	全高 (排気管先端まで)	2,060 mm
後進 3 速	3.3~5.5 km/hr	機 関 名 称	ハノマーグ D 941-K ディーゼル機関
運転整備重量	10,155 kg	作 業 時 最 大 出 力	75 PS/1,700 rpm
全 長	4,850 mm		